

全 国 家 計 構 造 調 査

世 帯 票



政府統計

この調査は、統計法に基づき政府が実施する基幹統計調査です。秘密の保護には万全を期していますので、ありのままを記入してください。

- 一緒に住んでいる世帯員が5人以上いる場合は、必要とする枚数の世帯票を調査員から受け取って記入してください。
- 記入する欄が ○ の場合は、あてはまる ○ を ● のようにぬりつぶしてください。
- 数字で記入する欄は、 の枠内に1文字ずつ、右下の例のように右づめで記入してください。
- 記入には黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。
- と の欄は記入しないでください。

I 世帯の人数について

ふだん一緒にお住まいで、生計を共にしている方（世帯員）は、**あなたを含めて何人**ですか。

人

年の記入例

● 令和 ○ 西暦 年

数字の記入例

縦線1本、すきまを開ける、上につきぬける、角をつける、一閉じる、はねない

II 世帯員について〔一緒に住んでいる世帯員について(1)から(9)に記入してください。〕

	1 人 目 の 世 帯 員	2 人 目 の 世 帯 員	3 人 目 の 世 帯 員	4 人 目 の 世 帯 員
(1) 男女の別及び世帯主との続き柄 〔3か月以上不在の家族はⅢへ〕 ・世帯主は、名目上の世帯主ではなく、一緒に住んでいて、かつ「家計上の主たる収入を得ている人」としてください。 ・「家計上の主たる収入を得ている人」が3か月以上不在の場合は、世帯員の中から代表者を選び、世帯主としてください。	○ 男 ○ 女 世帯主の配偶者 子 世帯主の父母 ○ ○ ○ ○ ○ 世帯主の配偶者の父 母 孫 祖父母 兄弟 姉妹 他の親族 ○ ○ ○ ○ ○ 住み込みの雇人 その他 ○ ○	○ 男 ○ 女 世帯主の配偶者 子 世帯主の父母 ○ ○ ○ ○ ○ 世帯主の配偶者の父 母 孫 祖父母 兄弟 姉妹 他の親族 ○ ○ ○ ○ ○ 住み込みの雇人 その他 ○ ○	○ 男 ○ 女 世帯主の配偶者 子 世帯主の父母 ○ ○ ○ ○ ○ 世帯主の配偶者の父 母 孫 祖父母 兄弟 姉妹 他の親族 ○ ○ ○ ○ ○ 住み込みの雇人 その他 ○ ○	○ 男 ○ 女 世帯主の配偶者 子 世帯主の父母 ○ ○ ○ ○ ○ 世帯主の配偶者の父 母 孫 祖父母 兄弟 姉妹 他の親族 ○ ○ ○ ○ ○ 住み込みの雇人 その他 ○ ○
(2) 満年齢	歳	歳	歳	歳
(3) 配偶者の有無	☐ 配偶者あり ☐ 配偶者なし	☐ 配偶者あり ☐ 配偶者なし	☐ 配偶者あり ☐ 配偶者なし	☐ 配偶者あり ☐ 配偶者なし
(4) 就業・非就業の別 ・「労働者派遣事業所の派遣社員」とは、労働者派遣法に基づいて派遣されている人をいいます。 ・上記以外の派遣されている人（パートの派遣店員など）は、派遣元の事業所における呼称について記入してください。 ・契約社員、嘱託などは「その他」に記入してください。	就業 非就業 雇用されている人 左記以外の人 ○ 正規の職員・従業員 ○ 会社などの役員 ○ パート・アルバイト ○ 自営業主 ○ 労働者派遣事業所の派遣社員 ○ 家族従業者 ○ その他 ○ 内 職 仕事を探している 仕事を探していない ○ ○ (6)教育へ	就業 非就業 雇用されている人 左記以外の人 ○ 正規の職員・従業員 ○ 会社などの役員 ○ パート・アルバイト ○ 自営業主 ○ 労働者派遣事業所の派遣社員 ○ 家族従業者 ○ その他 ○ 内 職 仕事を探している 仕事を探していない ○ ○ (6)教育へ	就業 非就業 雇用されている人 左記以外の人 ○ 正規の職員・従業員 ○ 会社などの役員 ○ パート・アルバイト ○ 自営業主 ○ 労働者派遣事業所の派遣社員 ○ 家族従業者 ○ その他 ○ 内 職 仕事を探している 仕事を探していない ○ ○ (6)教育へ	就業 非就業 雇用されている人 左記以外の人 ○ 正規の職員・従業員 ○ 会社などの役員 ○ パート・アルバイト ○ 自営業主 ○ 労働者派遣事業所の派遣社員 ○ 家族従業者 ○ その他 ○ 内 職 仕事を探している 仕事を探していない ○ ○ (6)教育へ
(5) ふだんの1週間の就業時間 ・ふだん残業や副業をしている場合は、それを含めた1週間の合計について記入してください。	○ 15時間未満 ○ 40～48時間 ○ 15～29時間 ○ 49～59時間 ○ 30～34時間 ○ 60時間以上 ○ 35～39時間 ○ 決まってい ない ○ 休 業 中	○ 15時間未満 ○ 40～48時間 ○ 15～29時間 ○ 49～59時間 ○ 30～34時間 ○ 60時間以上 ○ 35～39時間 ○ 決まってい ない ○ 休 業 中	○ 15時間未満 ○ 40～48時間 ○ 15～29時間 ○ 49～59時間 ○ 30～34時間 ○ 60時間以上 ○ 35～39時間 ○ 決まってい ない ○ 休 業 中	○ 15時間未満 ○ 40～48時間 ○ 15～29時間 ○ 49～59時間 ○ 30～34時間 ○ 60時間以上 ○ 35～39時間 ○ 決まってい ない ○ 休 業 中
(6) 教育 ・学校に在学しているかどうかについて記入したうえで矢印に従って記入してください。 ・ 在学中の人 はその学校について、 卒業の人 は最終卒業学校（中途退学した人はその前の卒業学校）について、 未就学の人 はその入園について記入してください。 ・専修学校・各種学校在学中又は卒業の人は『世帯票の記入のしかた』を参照して記入してください。	在学中 卒業 未就学 ○ ○ ○ 小学・中学 短大・高専・旧制高 ○ ○ ○ 高校・旧制中 大学 ○ ○ ○ 専門学校（修業年限） 大学院 ○ ○ ○ 1年以上 2年以上 4年以上 2年未満 4年未満 ○ ○ ○ 保育園・保育所 幼稚園 認定こども園 乳児・その他 ○ ○ ○ ○	在学中 卒業 未就学 ○ ○ ○ 小学・中学 短大・高専・旧制高 ○ ○ ○ 高校・旧制中 大学 ○ ○ ○ 専門学校（修業年限） 大学院 ○ ○ ○ 1年以上 2年以上 4年以上 2年未満 4年未満 ○ ○ ○ 保育園・保育所 幼稚園 認定こども園 乳児・その他 ○ ○ ○ ○	在学中 卒業 未就学 ○ ○ ○ 小学・中学 短大・高専・旧制高 ○ ○ ○ 高校・旧制中 大学 ○ ○ ○ 専門学校（修業年限） 大学院 ○ ○ ○ 1年以上 2年以上 4年以上 2年未満 4年未満 ○ ○ ○ 保育園・保育所 幼稚園 認定こども園 乳児・その他 ○ ○ ○ ○	在学中 卒業 未就学 ○ ○ ○ 小学・中学 短大・高専・旧制高 ○ ○ ○ 高校・旧制中 大学 ○ ○ ○ 専門学校（修業年限） 大学院 ○ ○ ○ 1年以上 2年以上 4年以上 2年未満 4年未満 ○ ○ ○ 保育園・保育所 幼稚園 認定こども園 乳児・その他 ○ ○ ○ ○

(7)と(8)は、世帯主の仕事について記入してください。
非就業の場合は「(9)要介護・要支援認定の状況」へ

(7) 仕事の種類

・世帯主が実際にしているおもな仕事の内容を、『世帯票の記入のしかた』を参考にして詳しく記入してください。

(8) 勤め先の企業区分及び規模

・労働者派遣事業所の派遣社員の方は、派遣先となる勤め先の状況を記入してください。

① 企業区分

民営 自営 官公

② 企業規模

○ 4人以下 ○ 100～299人
○ 5～9人 ○ 300～499人
○ 10～29人 ○ 500～999人
○ 30～99人 ○ 1000人以上

(9) 要介護・要支援認定の状況

- ・(1)に記入した世帯員の中に、「要介護認定」または「要支援認定」を受けている人がいるか否かについて記入してください。
- ・「要介護認定を受けている人」、「要支援認定を受けている人」がどちらもある場合は、両方に記入してください。

○ 認定を受けている人はいない

○ 要支援認定を受けている人がいる

人

○ 要介護認定を受けている人がいる

人

居宅サービス・デイサービス・短期入所（ショートステイ）について

○ 利用している人がいる

○ 利用している人はいない

この調査票は機械にかかけますので汚したり丸めたり最初に折られている以上に折ったりしないでください

こちらは ウラ側です
オモテ側から記入してください

2

Ⅲ 3か月以上不在の家族について

(10)家計を主に支える人

・家計上の主たる収入を得ている人で、3か月以上不在の人がいる場合に記入してください。

○ 単身赴任

○ 出稼ぎ

○ 入院

○ その他

世帯主の配偶者

子

子の配偶者

世帯主の父母

世帯主の配偶者の母

孫

祖父母

兄弟姉妹

他の親族

(11)その他の人

・(10)以外の人で、家計の一部又は全部をこの世帯の収入に頼っている人のうち、3か月以上不在の家族がいる場合に記入してください。

○ 入院

→

：

人

○ 介護保険施設入所

→

：

人

○ 他の介護施設入所

→

：

人

○ 学業

→

：

人

○ その他

→

：

人

Ⅳ 単身世帯について

(12)単身世帯の形態

あなたが単身世帯である場合のみ記入してください。

○ 単身赴任・出稼ぎ

○ その他

Ⅴ 現住居に関する事項について

(13)住居の構造

○ 木造（防火木造を除く）

○ 防火木造

○ 鉄骨・鉄筋コンクリート造

○ その他（ブロック造、レンガ造など）

(14)住居の延べ床面積

・坪を㎡に換算するときは3.3倍してください。

千

百

十

一

㎡

うち業務用面積

千

百

十

一

㎡

(15)住居の建て方

○ 一戸建

○ 共同住宅（アパート、マンションなど）

→

：

：

階建の

：

：

階に居住

○ その他（長屋建・テラスハウスを含む）

(16)住居の所有関係

・親の名義の家や子の名義の家に、家賃を払わないで住んでいる場合も「持ち家」に記入してください。

○ 持ち家

○ 民営の賃貸住宅（借間を含む）

○ 都道府県・市区町村営賃貸住宅

○ 都市再生機構・公社等の賃貸住宅

○ 社宅・公務員住宅（借上げの社宅を含む）

○ 寮・寄宿舎

（持ち家の世帯）

(17)土地の所有関係

○ 所有地

○ 無償の借地

○ 有償の借地

(18)住居の敷地面積

・借地の場合も記入してください。
・マンションなどの共同住宅や長屋建の場合は、むね全体の敷地ではなく、住んでいる住宅の敷地相当分（区分所有分）について記入してください。

千

百

十

一

㎡

(19)住居の建築時期

・西暦は、4桁で記入してください。

○ 昭和50年以前（1975年以前）

○ 昭和

○ 平成

○ 令和

○ 西暦

○ 2024年

→

：

：

年

二人以上の世帯及び「(12)単身世帯の形態」で「その他」を選択した単身世帯の方は、(20)及び(21)も記入してください。
「(12)単身世帯の形態」で「単身赴任・出稼ぎ」を選択した単身世帯の方は、(20)及び(21)を記入する必要はありません。
→「Ⅶ 毎月の家賃支払額、毎月の住宅ローンの返済額について」へ

Ⅵ 現在住んでいる住居以外の住宅及び土地について

（ 現住居以外の住宅又は土地について (20)及び(21)に記入してください。 ）

・該当する住宅又は土地を4か所以上所有している場合は、必要とする枚数の世帯票を調査員から受け取って記入してください。
・家族以外の人と共有名義で所有している場合は、家族の所有分を記入してください。
・共同住宅及び長屋建の場合は、家族の所有分を記入してください。なお、所有する住宅の延べ床面積及び敷地面積が不明の場合は、その共同住宅の総住宅面積及び総敷地面積を総住宅数であん分してください。
・坪を㎡に換算するときは3.3倍してください。

(20) 現住居以外の住宅をあなた又はあなたの家族名義で所有していますか(法人名義は除きます)

○ 所有している

○ 所有していない

①

建築時期

○ 昭和50年以前（1975年以前）

○ 昭和

○ 平成

○ 令和

○ 西暦

○ 2024年

→

：

：

年

住宅の延べ床面積

千

百

十

一

㎡

住宅の構造

木造

防火木造

鉄骨・鉄筋

コンクリート造

その他（ブロック造、レンガ造など）

②

建築時期

○ 昭和50年以前（1975年以前）

○ 昭和

○ 平成

○ 令和

○ 西暦

○ 2024年

→

：

：

年

住宅の延べ床面積

千

百

十

一

㎡

住宅の構造

木造

防火木造

鉄骨・鉄筋

コンクリート造

その他（ブロック造、レンガ造など）

③

建築時期

○ 昭和50年以前（1975年以前）

○ 昭和

○ 平成

○ 令和

○ 西暦

○ 2024年

→

：

：

年

住宅の延べ床面積

千

百

十

一

㎡

住宅の構造

木造

防火木造

鉄骨・鉄筋

コンクリート造

その他（ブロック造、レンガ造など）

(21) 現居住地以外の土地（住宅用）をあなた又はあなたの家族名義で所有していますか(法人名義は除きます)

○ 所有している

○ 所有していない

山林・農地等でも住宅を建てる目的で所有している場合は、記入してください。

①

所在地

都道府県

市郡

区町村

敷地面積

千

百

十

一

㎡

②

所在地

都道府県

市郡

区町村

敷地面積

千

百

十

一

㎡

③

所在地

都道府県

市郡

区町村

敷地面積

千

百

十

一

㎡

Ⅶ 毎月の家賃支払額、毎月の住宅ローンの返済額について

(22) 月々支払っている家賃及び住宅ローン

・家賃と住宅ローンとで分けて月々の支払額を記入してください。
・月20万円未満の場合は数字を記入してください。月20万円以上の場合は「月20万円以上」の○をぬりつぶしてください。
・事業などのための家賃の支払や住宅ローンの返済については、含めないでください。

① 家賃の支払

※共益費・管理費は含めないでください。

○ あり

→

月

：

：

万円

又は

○ 月20万円以上

② 住宅ローンの支払

○ あり

→

月

：

：

万円

又は

○ 月20万円以上

わからないことがあった場合のみ 問合せに利用いたします。

電話番号

第2面

ご記入ありがとうございました